

第 29 回にこまちプラン推進・評価委員会 議事要旨

開催日時	令和 8 年 1 月 16 日 (金) 14 時 00 分 ~ 16 時 00 分
開催場所	西区役所 3 A B 会議室
出席者	<p>【委員】 計 18 名 平野委員、大塚委員、中村委員、西岡委員、神戸委員、伊藤委員、武田委員、米岡委員、深野委員、東委員、竹下委員、中野委員、小菅委員、鳴神委員、北井委員、渡辺(正)委員、渡辺(紀)委員、寺岡委員、遠山委員、福永委員、金委員、石黒委員、菊地委員(区長)</p> <p>【講評】 西尾 敦史氏 (愛知東邦大学教授：にこまちプランアドバイザー) 【事務局】 市川福祉保健センター長、繁田福祉保健課長、桑原事業企画担当係長、安部西区社会福祉協議会事務局長</p>
議事等	<p>○ 開会</p> <p>1 新任委員から自己紹介</p> <p>2 区長挨拶</p> <p>3 第 5 期にこまちプラン区全体計画 (素案) 区民意見募集について 事務局説明：桑原事業企画担当係長</p> <p>4 第 5 期にこまちプラン区全体計画 (原案) について 事務局説明：桑原事業企画担当係長</p> <p>5 意見交換・第 5 期にこまちプラン区全体計画の確定</p> <p>主な意見</p> <p>◆ 西区連合町内会・自治会連絡協議会会長 (平野会長) 第五地区では、一昨年度、地区内で強盗などの事件があったため、第 5 期計画では、防犯についてもっと取り組んでいきたい、盛り込んでいます。また、令和 8 年度から、横浜市防犯のまちづくり推進条例及び横浜市防犯のまちづくり推進プランが始まりますので、西区もその動きにあわせて取り組んでいきたいと考えております。みなさんもお協力いただけたらと思っております。よろしくお願ひいたします。</p> <p>◆ 西区社会福祉協議会会長 (西岡会長) 第 5 期計画は、令和 8 年度から 12 年度までとなりますが、計画の最終年度には、人口が 12 万人近くとなり、高齢者世帯も更に増えてくる</p>

と思います。その中で、にこまちプランはこどもから高齢者、障害がある方まで網羅されており、それに携わっている社協や地域包括支援センター（ケアプラザ）が入っており、良いプランができたと思います。

◆ **西区商店街組合連合会会長（大塚会長）**

商店街としては、安全・安心なまちづくりとして、明るく楽しく買い物ができるよう取り組んでいきたいと思っていますので、官民一体となって取り組んでいきたいと思っています。

◆ **西区スポーツ推進委員連絡協議会会長（中村会長）**

スポーツ推進委員としてこれまで、高齢者向けのグラウンド・ゴルフ、小学生を中心としたキックベースやドッチボールなどの大会を行ってきました。第5期計画スタートに先駆けて、令和7年度にモルックの西区大会を行うことができました。自治会町内会の中で、高齢者とこどもと一緒に練習を重ねているという話も聞いています。にこまちプランの方向性に沿った活動を少しずつ進める事ができていると感じています。一方で、まだ知らない人も多く、「にこまちの歌」も知られていないと思います。令和7年度の健民祭の会場では、「にこまちの歌」を流し、広報活動を行いました。計画を進めていくには、いろいろな人に知ってもらう必要があります。広報の活動も重要であると思っています。スポーツの実施だけではなく、広報についても力を入れていく事を今後、考えていかなければいけないかなと思っています。

◆ **西区民生委員・児童委員協議会会長（神戸会長）**

こどもから高齢者まで全世代を対象に活動しています。新型コロナウイルス感染症により、人と人との信頼関係が弱くなってしまったので、それを少しずつ元に戻す活動をしています。信頼関係があるとみんなが楽しく暮らせるまちになるという考えの下、活動しています。

◆ **西区主任児童委員代表（伊藤会長）**

主任児童委員は0歳から20歳まで見ているため、つながりをつくることができる役割だと思います。私たちにできる限りのことをやり、色々な人をつなげていきたいと思っています。区民意見募集での意見にヒントがあり、私達ができそうな事はやり、行政だからできる事は行政にお願いしたいと思っています。

◆ **西区更生保護女性会会長（武田会長）**

毎年、社会を明るくする運動「西区推進大会」を行っていますが、まだよく理解されていないと思う。更生保護の取組が大切な活動である事を知って頂きたい。第5期計画では大きく取り上げられているので、

更生保護関係者としてありがたい事だと思います。

また、各地区別計画のリーフレットを拝見しましたが、みなさん、工夫されていると思いました。表紙を目立つようにしたり、様々な行事を載せていることや地図を載せていることです。ただ「にこまちの歌」を載せているのは第五地区のみなのは残念です。1番のみでも歌詞を載せられると良いと思いました。そして、みなとみらい地区の地区別計画がようやくできました。各地区、素晴らしい計画ができたので、これから地域で広げていくと思いますが、「にこまちの歌」も広めて頂きたいと思います。

◆ **西区社会福祉協議会地区社協分科会会長（米岡会長）**

地区社協は、自分たちのまちの中の問題を探し、対応し、活動をしています。更生保護と同じく、地区社協についてページを作ってください、ありがとうございます。これからも地区に合った活動をしっかりとやっていきたいと思います。第4地区の地区別計画は、誰が何をするか自分がやることについて意識できるよう、自分がやること、あなたがやること、自治会がやること、地区連合がやることなど、しっかり意識しながら、みんながつながり、前に進んでいこうと思います。

◆ **西区社会福祉協議会障害福祉関係分科会会長（深野会長）**

当事者の会は徐々に少なくなってきました。それは、生活しづらい人が使えるサービスが増えているという事でもあります。一方で、地域から障害が見えにくくなっている時代が来ていると思います。障害の施設が、地域に開かれた施設になることが大切であると思っています。

医療ケアがあり重度の障害がある人が地域で医療を受けながら、サービスを利用し、生まれ育った地域で暮らしていけるよう、野毛山で多機能型施設の開設に向け、法人が決まり、少しずつ動き出した所です。西区全体が本当に誰でも安心して、当たり前のように気を遣わないうで暮らせるようなまちになるように一緒に考えていける数年になることを期待しています。

◆ **西区社会福祉協議会ボランティア・市民活動分科会会長（東会長）**

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ボランティア活動が縮小されつつある中、それぞれができる活動していましたが、今はいろいろな分野の団体が集まって、意見交換し、いろいろな課題を出し合い、改善に向けて学んでいる分科会です。今年度は、高齢福祉、障害福祉、児童福祉の分科会が一緒になったの取り組みもあります。今後にもこまちプランを軸として、市民活動・ボランティア活動が活発になる流れを作っていけたらと考えています。

◆ **西区社会福祉協議会高齢者福祉関係分科会会長（竹下会長）**

今年度、チームオレンジの取組として2か所の認知症カフェができました。それぞれのカラーで良さがあがり、コーヒータイム以外にミニ講座や体操、音楽や頭の体操ゲーム、おしゃべりなど、楽しい内容を企画しており、参加者も増えています。今後、認知症の人の気持ちの理解や接し方について講座を行っていきたいと思っています。また、認知症の理解や接し方が変わってきたので、ダブルケアやヤングケアラーを理解し、お互いに支えあう関係性を作れるように活動していきたいと思っています。

◆ **西区地域ケア施設代表（中野委員）**

西区には4か所の地域ケアプラザがありますが、主な機能として相談機能があります。相談を受ける中で感じることは、かなり大変になってからの相談も多く、まだ地域ケアプラザについて十分認知されていないと感じています。目標3で早目の相談に向けた地域づくりとありますが、周知方法を工夫し、複合的な課題を抱えている世帯への相談支援に向けて、ネットワークの構築を進めていきたいと思います。

◆ **西区地域自立支援協議会代表（小菅委員）**

自立支援協議会は80の障害者の団体が集まり、毎月検討会や研修会など開催していますが、障害当事者はいまだマイノリティーで世間に知られていないと感じており、発信を続けていかなければいけないと思っています。コラムで自立支援協議会について紹介頂きありがとうございます。今、神奈川大学で「ふれあい作品展」を行ったり、1月23日には区役所で、障害がある人が特技などを披露する「ぎのふえす」を開催します。障害分野の人だけが集まるのではなく、いろいろな人に知ってもらい、興味・関心を持ってもらえるよう力を注いで頂きたいと思っています。ホームページもすぐに検索が出ませんでした。今は「横浜市西区自立支援協議会」で検索するとトップに出てきます。当事者が参加できるイベントや研修なども載せていますのでご覧ください。

また、目標3の指標で「困っている人を見かけたら助けたいと思う人の割合」が55%から75%に増やす目標は、とてもハードルが高いと感じています。私たちに何が出来るか、一緒に考えていきたいと思います。

◆ **西区地域子育て支援拠点 スマイル・ポート施設長（鳴神委員）**

スマイル・ポートは15年前にみなとみらい地区にできた未就学の親子が利用する地域の場所です。オープン当時と比べると子育ての状況が変わっており、親が忙しく、共働きが増え、保育園も0歳から入所し仕事に復職する人が多いです。特に、西区は便利な立地なため共働きが多く、また、比較的年齢の高い方の第1子の出産が多い特徴が

あります。短い期間の中でいかに地域とつながれるかを私達の目標として取り組んでいます。悪いことばかりではなく、育児休業を取る男性が増え、パパが土曜日にスマイル・ポートを利用するなど、育児を手伝うのではなく、共に子育てをしているのを目の当たりにしています。頑張っているお父さん、お母さんが楽しく育児ができるよう、学校などいろいろな機関と協力しながら、環境を作り、にこまちプランに基づいて活動していきたいと思っています。

◆ **西区薬剤師会代表理事（北井委員）**

普段は医師の処方に基づき薬を調剤しています。その他、OTCと言って、処方箋なしで一般薬を調剤することもあります。認知症に関しては、オレンジ大使の方と勉強会の開催に向けて今後、打合せを予定しています。

◆ **西区内認可保育園長会会長（渡辺委員）**

西区も保育園が増え、34の保育園があります。幼稚園と保育園、小学校が連携を強めており、ブロックで集まって活動しています。先ほどお話しがあった様に共働きが増え、0歳から保育園に預けるなど保育園の入所が低年齢化しています。安心して預けて働けるよう、今の子育て状況にあわせて受け入れていきたいと思っています。

夜遅い時間や土曜日でも仕事の方もいて、忙しく地域とつながる時間がないですが、西区はいろいろなつながりがあるので、イベントへ参加できるよう、保育園から伝え、働きかけていかなければと「にこまちプラン」を読んで感じました。小学校と連携しながら、保育園、小学校、中学校の育ちにつながっていけるようつながりを深めていきたいと思えます。

◆ **西区子ども会育成連絡協議会会長（福永委員）**

西区では、子ども会は徐々に少なくなっていますが、各町内で一生懸命活動しています。町内会の中で、見守って頂くためにも行事に参加したり町内と一緒に活動する事で、顔の見えるつながりができるとよいなと思っています。

昔は放課後、小学校の校庭で思いっきり遊べましたが、今は公園でボール遊びができなかったりと、のびのび遊べないので、第五地区にボール遊びなどができる場所（ふりーサロン5）があり、良いなと思います。また、働いている人が多いので、見守る大人を探すのも大変ですが、ふりーサロン5は年輩の方も見守りしやすい場所であると思えました。

◆ **西区小学校長会会長（寺岡委員）**

区民意見募集でのこどもの意見の83件は本校の平沼小のこども達が

出したものです。それがこんな風にしっかりと意見として取り上げて頂いている事に正直、驚いているのと感謝しています。にこまちプランの出前講座として、福祉保健課の皆さんがプランの概要を説明したあと、こども達が「自分ならこう考える」と意見を出す流れで行いました。2つ印象に残っている意見があり、一つは、ランニングマップを作ったらどうかという意見です。もう一つは、絵など作品を飾る場所があるとよいという意見です。理由を聞いたら、ランニングは一人だけど、コースがあると出会い、仲間になる、人に見てもらえると嬉しいなど、つながりに価値やウエイトを置いて考えた事が分かりました。それを聞いて、とても嬉しかったです。第五・六地区のイベントなどに参加し、みなさんに支えられ、育てて頂いている事で何となく人とのつながりの大切さについて伝わっているのだと思いました。6年生なので、このプランが始まって5年目は高校2年生になっており、18歳の成人になって、このプランの下で育ったこども達が西区の想いを考えるよう育てて欲しいと願っています。

◆ **西区中学校長会理事（遠山委員）**

育てていかなければいけないと、ひしひしと感じています。資料にある、第五地区「ジュニアボランティア5」には大変お世話になっています。将来、地域の力になるこども達で、活躍の場を頂き、有難い限りです。中学生になると段々ボランティアが少なくなるので、地域行事への参加に声をかけるようにしています。明日ですが、平沼橋の桁下にある本校と軽井沢中学校の生徒が書いた絵に落書きがされているため、落書きを消す作業を行います。全校生徒の集会で私から是非、参加してほしいと投げかけました。犯罪防止にもつながりますので、こうした取組を通じて、小学校・中学校でこども達をしっかりと育てていきたいと思っていますので、お力添え頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◆ **戸部警察署長（金委員）**

にこまちプランについて西区民の皆様から、安全・安心に暮らせるまちについて沢山のご意見が寄せられ、一番上の目標に掲げられたことは、治安を担う警察署としては非常に身がひきしめる想いです。引き続き、戸部警察署としまして、署内でにこまちプランの方向性を共有し、行政や西消防、関係団体と連携しながら、西区民の安全に向けて尽力して参ります。ご協力、よろしくお願いいたします。

◆ **西消防署長（石黒委員）**

にこまちプランを読むと、みなさんの意見が反映されている事を感じました。西区の特性として、丘陵部に木造住宅が密接しており、そこで火事がおきた場合、いかに被害を抑えられるかが喫緊の課題です。

また、地域の防災訓練の中で、意識を高めていくこと、多くの方が防災に触れる機会を作っていく事が重要であると考えています。

区民の皆様の意見を拝見すると具体的な事を知りたいというニーズが多かったと思います。地域特性や世帯状況により、必要な備えは変わってきますので、消防署としては地域に寄り添って活動していきたいと思います。区役所の防災担当でもいろいろな取組をしていると思いますが、連携しながら、消防署として果たすべき役割を努めていきたいと思います。

◆ **西区更生保護女性会会長（武田委員）**

先ほど、事務局より「にこまちのうた」がホームページで聞く事ができるようになったとありましたが、すごい快挙だと思います。まだ、ごく一部の人しか知らないの、伝えていく必要があると思います。第五地区では、その場でご自身のスマホで聞くなど、伝えていきます。その位しないと広がっていかないと思います。みなさんに伝えたい事は「すぐにやる努力」です。がんばりましょう。

4月から、自転車のルールが変わるようです、詳しい事が分かりません。自転車教室などに行っていると思うが、地域のイベントや行事などに来てもらい伝えていけると若いママ達に伝える事ができると思うので、一緒にやってきたいと思います。よろしく願いいたします。

→（事務局より）ありがとうございます。概要版に、「にこまちのうた」を載せています。多くの方に知って頂けるよう、地域を回りながら伝えていきたいと思います。

◆ **西区社会福祉協議会障害福祉関係分科会会長（深野委員）**

地域のイベントなどに参加して、障害理解を広げていこうとあります。10年前、この会議で知り合ったメンバーで、地域に周知をしようという事で、最初に「みんなの学校上映実行委員会」として活動を始めました。各地区を回って、映画上映をしてきましたが、映画だけではなく、にこまちプランに沿った活動をしたいという思いで「チームにしまる」という名前にして、みんなで丸っと、地域共生社会を目指して活動を継続しています。一つの団体では難しいので、会議で顔がつながり、輪が広がる事が続き、活動できるとよいなと改めて感じました。障害理解を進めていくために、地区社協さんとタッグを組んで、一緒に啓発事業など研修などを一緒に考えながら企画しています。いろいろな方とつながると世界が広がると思います。西区は若い人が多いが、どこにいるのだろうと思います。若い発想で元気に、障害は悪くない、みんな、いろいろあってよい、そういう風にみんなで一緒に活動していけたらと思います。

◆ 西区主任児童委員代表（伊藤委員）

にこまちプランは、福祉保健課と区社協が中心となって取り組んでいると思いますが、第一回目の策定検討会にて、区役所各課も関わっていると説明がありました。どの様な関わりか教えて欲しい。

→（事務局より）今回の第5期プランは、区役所全課で策定しているという事で、5つの目標ごとにプロジェクトを立ち上げ、関連する課が集まり、作成しています。また、作成して終わりではなく、推進時にも継続していき、縦割りではなく、各課が連携して取り組んでいく考えで進めています。

◆ 西区社会福祉協議会安部事務局長

にこまちプランは、区全体計画と地区別計画の2本立てとなっておりますが、この一年、区役所は区長が中心となって全体で取り組んでいこうという意気込みで、各課の課長がリーダーとなり、専門職も含め、作成しています。我々区社協も一緒に議論に参加し、区社協としての視点を伝えています。地区別計画については、地域のみなさんが集まり地区懇談会などを開催し作成していますが、各地区、それぞれ特色がある計画ができました。区社協は、地域や関係機関の間の中間組織ですが、みなさんの意見を聞きながら感じたのは、日頃、にこまちプランについて考える事はないかもしれませんが、振り返るとみなさんの活動がにこまちプランであると思い、それぞれの活動が目標とつながっています。全体を網羅した素晴らしい計画ができましたが、残念ながらまだ一般の方には知られていないというのが現実ではあります。推進・評価委員会の委員のみなさまにおかれましても、人が集まる場面にて、発信、周知頂けたらと思っております。区社協としても周知していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

⇒ 事務局案について、全委員一致で「第5期にこまちプラン区全体計画原案」について承認頂き、「第5期にこまちプラン区全体計画」を確定しました。

6 西尾先生より講評

事務局案にて計画が承認され確定したので、この内容をもって第5期計画推進となっていくと思います。他区の計画にも関わっている中、西区の特徴を伝えたいと思います。

まず一つは、区民意見募集の数が多い事と防災・防犯など、日常生活に密接した意見が多く、こどもの意見が多かった事が特徴であると思います。また、その意見をきちんと受け止めて、計画に盛り込んでいる点が良いと思います。また、他区のアンケート回答は、80代、70代の回答が多い中、西区は30～50代の現役世代の回答が多い事も特徴であると思います。また、単独世帯が50%と多いのも特徴ですが、若い世代の単

身世帯も多いと思います。アンケートに回答頂いたという事は関心があるという事なので、現役世代は仕事や子育てで忙しい中、それをどう地域につながるきっかけを作っていくかが第5期計画のポイントであると思います。そのため、若い世代が関心がある健康を目標に加えていることや子ども・若い世代とのつながりを目標に加えている事がポイントであると思います。子どもとのつながりについては、学校との連携について多くご意見が出ていました。計画の中にある様に区内に3か所の大学や専修学校が多いという特徴があり、学校と連携しながら地域活動を一緒に作りあげていけるとよいと思います。先ほど、大学にて作品展の話がありましたが、新しいつながりを広げていくなど、西区は地域性が豊かであると感じました。

2つ目は、防災・防犯について、安全・安心の目標として、一番目の目標に掲げている事です。関心が高い事もそうですが、西区は地域で従来から、ふれあい会などの活動を通して、見守り活動を30年地道に続けられている事や、訪問時のツールとして「みみより広場」という情報誌を届けるなど、ご尽力されている事が先行的であると思います。NHKの番組でタモリさんと山中伸弥先生が、日本人の心理の特徴について遺伝子レベルで分析するという番組がありましたが、日本は自然災害が多いため、不安を感じやすい遺伝子が残っていて、幸せを感じる事を抑制しやすい。災害への備えや防犯の取り組みなど、一緒に取り組みやすいきっかけであると思います。現役世代の方も子どもも高齢者もみんな、共通して不安を感じる事なので、災害について取り組みを挙げている事は素晴らしいと思います。さきほど、消防署の方も話されていましたが、西区は急傾斜地や海が近いなどから自然災害のリスクが非常に高いため、取り組まれてきたこともあると思います。

3つ目は、健康を重要な目標としていることです。現役世代も関心がある内容なので、計画に盛り込まれていますが、つながりを広げていく事が大切な視点であると思います。ランニングマップの意見が小学生の発想と聞き驚きましたが、運動やスポーツは一人で行う事が多いですが、ランニングマップがある事でつながりが生まれるきっかけになるのではという意見でした。健康の意識は高いですが、健康指標は18区内で低いいため、この不安や心配をつながるきっかけにつなげていくことが求められていると思います。

4つ目は、こどもの意見をここまで取り上げているという話と関連しますが、計画に意思決定支援という目標が掲げられている事は障害福祉の中で重要な事であると思います。意思を伝える事が難しい方の意思疎通を図り、形成し、表明し、実現していくことはとても難しくハードルが高い理念ですが、計画の中にさり気なく盛り込まれているのは、西区は当事者が中心となって、自立支援協議会がサポーターとなって、これまで実践して来た実績と想いが反映された形になっていると思います。だからこそ、こどもの意見を意思として大切に受け止め、計画に反映さ

れているのだと思います。他の地域福祉保健計画を見ても西区の様に意思決定支援をきちんと盛り込んでいるのは初めて見ると思います。

最後は、各地区計画が個性的に作られ、地域の特性を生かしながらまとまったと思います。また、第5期計画では、みなとみらい地区が加わり、7地区になった事も大変大きいと思います。地区連合の基盤が結成されていない中、先に計画ができ、福祉のまちづくりを進めていくことがまちづくりの目標となっており、大変素晴らしいと思います。また、みなとみらい地区の「みなと（皆と）みらい（未来）をつくるまち」は、小学生が考えた言葉と聞きました。計画推進の主体はこどもも含め、地域住民で「皆と」の「と」は「共にのwith」という意味であると思います。みなとみらい地区の「皆と」に計画のスローガンから教えて頂いた事があると思います。

本日、ご意見を頂きました各団体のみなさまの力を大いに発揮していただき、連携しながら共に計画を進めて頂きたいと思います。西区は第4期の期間中に80周年を迎えましたが、外の世界に向かって新しい動きがあり、こども食堂ではなく、みんなの食堂など、先進的に取り組まれていると思います。みんなで共に進めていく指標となる計画ができたと思います。

7 地区別計画の策定状況報告と今後のスケジュールについて

事務局説明：桑原事業企画担当係長

8 にこまちのうた

○閉会